

茅ヶ崎市美術館企画展 夏の福袋
じぶんのまわりー耳でながめて 目でかいで 鼻でふれて 手できいてー 展
2016 年 7 月 17 日 (日) ～9 月 4 日 (日)

茅ヶ崎市美術館では夏の企画展として、人間の感覚を楽しむ展覧会を開催します。
夏の展覧会では、一昨年より一人の人間が生まれ成長していく過程を取り入れた 3 年間にわたる企画を構成しています。H26 年度は「自分」をテーマに、自分の身体や記憶を楽しむ「じぶんのいっぽ」展、H27 年度は「自分と他者」をテーマに、人間とマシンが描く絵を展示した「正しいらくがき」展を実施しました。3 年目の今回は、自分を取り巻く「空間や環境」がテーマです。電子回路を用い、撫でるとオルゴールのような音を奏でる木でできた動物のオブジェを制作する MATHRAX(マストラックス)の協力のもと、視覚情報に頼ることの多い美術館という場において、触感や音、光り、香りなど五感にはたらきかける作品を展開します。

○作家情報

MATHRAX (マストラックス) [久世祥三(くぜ しょうぞう) + 坂本茉莉子(さかもと まりこ)]
アーティストやデザイナーのためのエンジニアとして活動する久世祥三と、グラフィックデザインやサウンドインスタレーションの制作を行う坂本茉莉子で結成したユニット。なでるとオルゴールのような音を奏でる木の動物のオブジェなど、電子回路を用いた光や音の作品を制作する。電気と柔らかくつきあうための電子工作ワークショップなども開催。 <http://mathrax.com/>

○出品作品「Language」について

木で出来た動物のオブジェを撫でると、音が奏でられ、少し離れた場所に置かれた花のオブジェ 3 つからそれぞれ 1.はちみつレモン(リフレッシュ効果) 2.ハーブ(女性ホルモン効果) 3.ドライフルーツ(美白効果)の香りが放出される。中央部分で3つの香りが重なりバラの香りが生まれる作品。これは資生堂グローバルイノベーションセンターの研究者である中西裕子氏と松本薫氏がアーティスト MATHRAX とともに資生堂「LINK OF LIFE ふれる。さわる。美の大実験室」展(2015)において共同制作しました。本展覧会ではバージョンアップした作品を展示予定。

展覧会概要

会 期	平成 28 年 7 月 17 日(日)ー9 月 4 日(日) [41 日間]
休 館 日	月曜日(7 月 18 日の祝日は開館)、7 月 19 日(火)、20 日(水)、8 月 12 日(金)
会 場	茅ヶ崎市美術館 展示室 1・2・3
主 催	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
協 力	茅ヶ崎市立西浜中学校 茅ヶ崎市立松林中学校
特別協力	株式会社資生堂
助 成	美術館連絡協議会
観 覧 料	一般 500(団体 300)円 大学生 300(団体 250)円 高校生以下、市内在住 65 歳以上の方・市内在住の障害者及びその介護者は無料 団体は 20 名以上を対象とする
ホームページ	http://www.chigasaki-museum.jp/exhi/2016-0717-0904

【お問い合わせ】

茅ヶ崎市美術館
(公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団)
253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北 1-4-45
Tel. 0467-88-1177 Fax. 0467-88-1201
担当学芸員：藤川悠 広報担当：池田香子



じぶんのまわりを ぐるりと みわたして。
何がある？何が見える？何が聞こえる？

美術館って、静かに じーっと作品を見るところ。
そうだけど、でも、それだけじゃない。

この展覧会では、ながめて、かいて、ふれて、きいて。
耳、目、鼻、手、じぶんのからだの色々なところをつかって 感じる事が大切。

めいっぱい美術館で過ごしたあとは
もう一度、じぶんのまわりを ぐるりと みわたして。

何を見る？何を聞く？何を感じる？

夏の展覧会では、一昨年より一人の人間が生まれ成長していく過程を取り入れた3年間にわたる企画を構成しています。H26年度は「自分」をテーマに、自分の身体や記憶を楽しむ「じぶんのいっぽ」展、H27年度は「自分と他者」をテーマに、人間とマシンが描く絵を展示した「正しいらくがき」展を実施しました。3年目の今回は、自分を取り巻く「空間や環境」がテーマです。電子回路を用い、撫でるとオルゴールのような音を奏でる木でできた動物のオブジェを制作するMATHRAX(マスラックス)の協力のもと、視覚情報に頼ることの多い美術館という場において、触感や音、光り、香りなど五感にはたらきかける作品を展開します。

◇ 作品情報

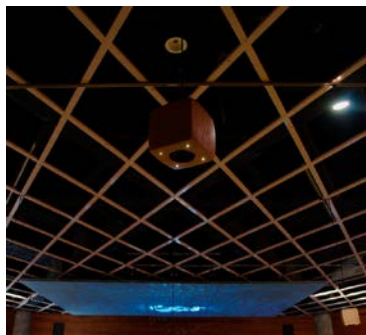
《language》^{マスラックス}MATHRAX・資生堂研究員共同制作

木で出来た動物のオブジェを撫でると、音が奏でられ、少し離れた場所に置かれた花のオブジェ3つからそれぞれ1. はちみつレモン（リフレッシュ効果）2. ハーブ（女性ホルモン効果）3. ドライフルーツ（美白効果）の香りが放出される。中央部分で3つの香りが重なりバラの香りが生まれる作品。



《ステラノーヴァ》^{マストラックス} MATHRAX作

作品の木の表面を手でなでると、小さな電気の力が触れた人間の身体を借りて音を奏で、音とともに天井のスピーカーに仕込まれたLEDが星のように瞬くサウンドインスタレーション。



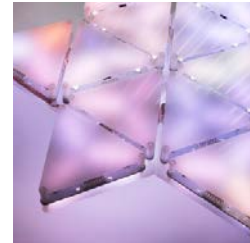
《KUCHEN Spiel》《Rhino》^{マストラックス} MATHRAX作

電子回路が仕込まれており、触れたり傾けたりするとオルゴールのような音が奏でられる木製おもちゃの作品。



《ひかりのミナモ》《LED基板の星》^{マストラックス} MATHRAX作

三角基板を使った照明作品。光の色は風景写真の色が読み込ませてあり、それに合わせてLEDの色が変化していく作品。



◇展覧会歴

- 「LINK OF LIFE さわる。ふれる。美の大実験室 展」資生堂花椿ホール（2015年10/23-10/28）
- 「楚々（そそ）」渋谷セルリアンタワー東急ホテルGALERIE AZUR（2015年8/29-9/13）
- 「こどもと旅する美術館」美ヶ原高原美術館（上田市）（2015年4/24-11/15）
- 「～東アジア文化都市2014横浜～ スマートイルミネーション横浜2014」（2014年10/30-11/3）
- 「六甲ミーツ・アート芸術散歩2013」六甲枝垂れ内（神戸市）准グランプリ賞（2013年9/14-11/24）
- 「第3回メディア祭」甲南女子大学（2012年10/27）

◇過去の同枠の展覧会（参照資料）

夏の福袋「じぶんのいっぽ」展（2014年）

作家：金箱淳一氏、首藤圭介氏

HP: www.chigasaki-museum.jp/natsufuku/

ドキュメント: www.chigasaki-museum.jp/files/4314/3261/8060/2014natsufukudocument.pdf

夏の福袋「正しいらくがき」展（2015年）

作家：やんツー氏、菅野氏、（石毛氏）

HP: www.chigasaki-museum.jp/natsufuku/2015/

作品映像：展2作品：《SEMI-SENSELESS DRAWING MODULES #1 - Replicate》 vimeo.com/138695085

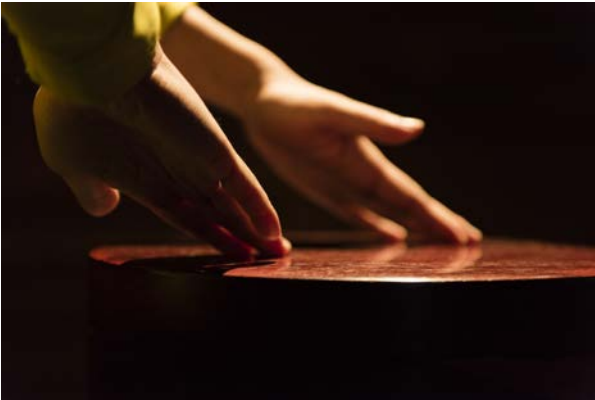
作品映像：展3作品：《カーゴ・カルト cargo cult》 vimeo.com/138714751?from=outrio-local

広報用画像

展覧会の広報用画像を用意しています。

使用をご希望の場合は、広報担当または展覧会担当までお問い合わせ下さい。

Tel. 0467-88-1177 / bijutsukan@chigasaki-arts.jp 広報担当：池田香子 展覧会担当：藤川 悠



① 《ステラノーヴァ》 (c) KENJI KAGAWA



② 《language》



③ 《Rhinon》 ※参考画像



④ 《language》 (c) KENJI KAGAWA



⑤ 《language》



⑥ 《language》



⑦ ひかりのミナモ 《星》



⑧ ひかりのミナモ 《カモメ》